株式会社 日本防犯システム

ver. 1.0

PF-CS717

簡単設定ネットワークカメラ
取扱説明書

取扱説明書

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

www.js-sys.com/

目　次

製品の特長と付属品 …… 1
各部名称 …… 1
各機能の説明 …… 2
設置方法 …… 3
専用ビュアーソフト“CamView”について …… 4
動作環境 …… 4
パスワードの管理 …… 4
“CamView”のインストール …… 5
カメラ映像を確認してみる …… 7
映像が表示されないときの対処 …… 8
カメラの管理 …… 9
オートサーチ …… 9
新しいカメラの登録 …… 9
カメラアイコンについて …… 9
新規フォルダ作成と管理 …… 10
カメラの設定 …… 10
ビデオ設定 …… 11
項目タブ「品質」 …… 11
項目タブ「ビデオ」 …… 12
項目タブ「コントロール」 …… 12
項目タブ「カメラ情報」 …… 12
モバイル設定 …… 12
夜間モードコントロール …… 13
SDカード再生 …… 13
NAS再生 …… 14
CamViewの操作 …… 15
言語の選択 …… 15
表示画像からの操作 …… 15
スナップショットとマニュアル録画 …… 15
カメラレンズのマニュアル操作とパトロール機能 …… 16
CamViewメニュー …… 16
スケジュール録画再生（予約） …… 17
一括操作メニュー …… 19
スマートフォンからの遠隔監視設定 …… 20
CamPlayの使い方 …… 22
製品仕様 …… 25
microSDカードについて …… 26
録画時間について …… 26
アフターサービスについて …… 27

巻末に「Web設定マニュアル」が続きます

製品の特長と付属品

■ 製品の特長

PF-CS717 はインターネット回線を通じてライブ動画をパソコンやスマートフォンから簡単に遠隔監視できるパーソナル IP ネットワークカメラです。
専用無料ソフト“CamView”をインストールすれば簡単に映像の再生・録画・設定が行えます。

■ 本体と付属品 ※形状や色が異なる場合があります

カメラ本体

専用ソフト CD-ROM

アカウントカード
※なくさないように
大切に保管してください

マニュアル

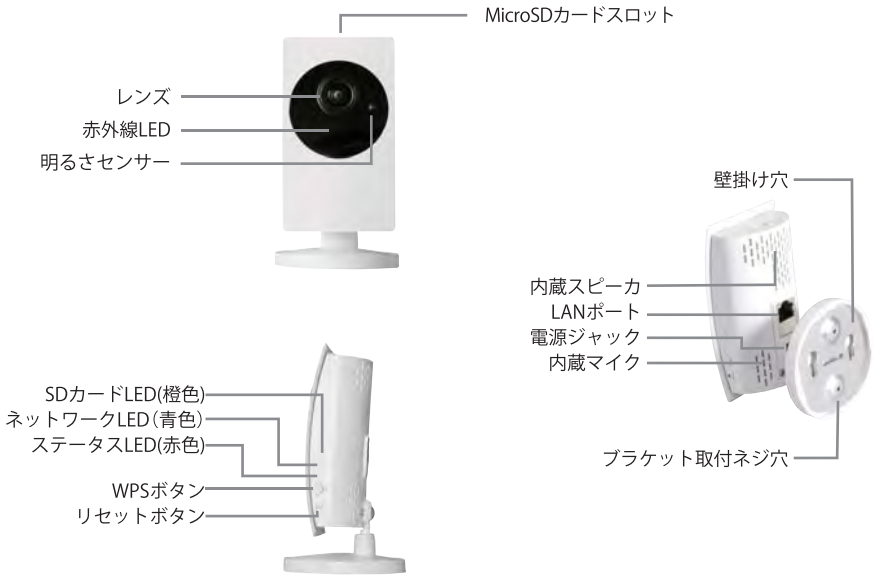
ACアダプター

LANケーブル

取付ネジ・アンカー

保証書

各部名称



各機能の説明

名称	説明
レンズ	レンズは半透明のカバーの内部にあります。レンズは固定焦点で有効撮影距離は50cmから無限までです。
赤外線 LED	夜間撮影に使用する赤外線LEDを装備しています。
MicroSD カードスロット	録画用のMicro-SDカードを挿入するスロットです。「カチッ」と音がするまで押しこんでください。取り外すときは録画を停止してから「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
SD カード LED(橙色)	SDカードへの書込み状態を表します。
ネットワーク LED(青色)	ネットワークのデータ送受信の状況を表します。ネットワークへのデータ送受信が行われている場合に、このLEDが青色点滅します。なお点滅の状態は規則的なものではありません。
ステータス LED(赤色)	インターネット接続の状態を表します。インターネットと正常に接続されている場合は、このLEDが赤色点灯します。もしインターネット接続に問題が発生している場合は、このLEDが赤色点滅します。
WPS ボタン	WPS機能を搭載したWiFiルータを使用して、無線ネットワークに接続する際に使用します。
内蔵スピーカ	警報用のスピーカです。
LAN ポート	LANケーブル(RJ45)を差し込みます。「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
電源ジャック	付属のACアダプターを接続します。他のアダプターは使用する事ができません。
内蔵マイク	録音するためのマイクです。概ね本体正面から約5mの範囲で録音できます。
壁掛け穴	カメラ本体を壁掛けで使用する場合に使用します。落下しない様、堅牢に固定してください。
ブラケット取付ネジ穴	ブラケットを取り付ける穴です。
リセットボタン	このボタンはカメラ本体の設定を工場出荷時の設定に戻す(リセット)ためのボタンです。爪楊枝等の先端がとがったものでリセットボタンを4秒以上押してください。この場合、web設定のアカウントは「admin」に、映像表示/再生のパスワードは「ipcam」に変更されます。

設置方法

（1）カメラ本体を設置場所に設置します。カメラ本体を壁掛け又は天井取付けで使用する場合はブラケット（別売）を使用、又はカメラ本体の壁掛け穴を使用して取付けます。
天井や壁面にカメラ本体を設置する際は、カメラ本体が落下しない様、堅牢な方法で取付を行ってください。

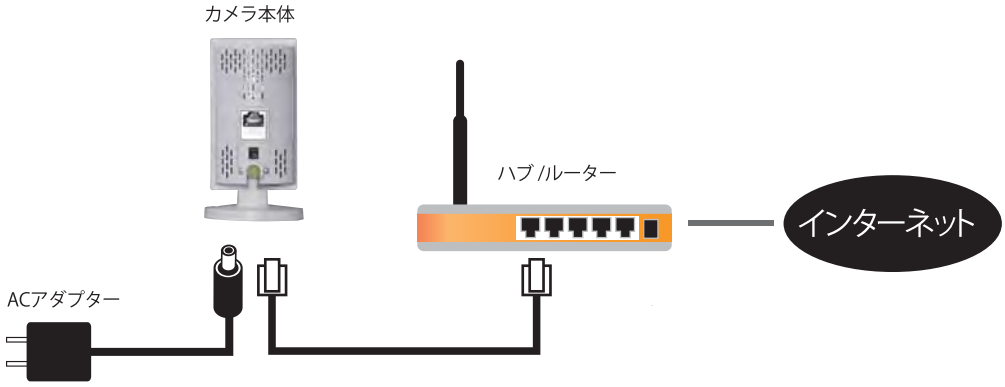
（2）下図を参照してACアダプター、ネットワークケーブルを接続します。ネットワークケーブルは、設置場所で使用しているネットワークへ接続してください。通常、下図に示されるように、このイーサネット・ケーブルは、ルーター装置あるいは集線装置(ハブ)に接続します。ステータスLED(赤色)が点灯している事を確認してください。

※ルーターの DHCP 機能が有効になっていない場合は、カメラに IP アドレスを手動で設定する必要があります。

※PPPoE 接続を利用されている場合は、ルーターに PPPoE のユーザー名とパスワードを設定する必要があります。

※UTM など、強度のセキュリティ下ではポート設定が必要になる場合があります。管理者に相談の上、弊社までお問い合わせください。

※接続回線には速度が安定している光回線をおすすめします。



専用ビュアーソフト“CamView”について

CamView はカメラ映像を視聴、管理するためのWindows パソコン用アプリケーションソフトです。
製品に付属のCD より、無料でインストールできます。
CamView があれば、簡単にカメラ映像を見ることができ、また、カメラの画質や録画などの詳細な設定も行うことができます。

■ 動作環境

コンピュータ：Pentium4 1.5GHz 以上
OS　　：Windows XP / VISTA / 7 / 8 / 10
RAMメモリ　：512MB 以上

※3台のカメラに同時に接続する場合の推奨スペックです。4 台以上の場合は、さらに高いスペックが必要です。
※インターネット回線はFTTH回線（光回線）のご利用をおすすめいたします。
カメラ映像の配信は上り回線を使用するため、上り回線の実効速度は最低3Mbps以上必要です。
上り回線速度テストで測定を3回行い、平均3Mpbs以上あれば問題なく、ご利用いただけます。

■ パスワードの管理

2種類のパスワードが用意されています。
※どちらも「Web設定」で変更することが可能です。定期的な変更をおすすめします。

【カメラ接続用パスワード】

付属のアカウントカードに記載されているカメラ接続用のID とパスワードです。
カメラの映像を見る際に入力します。

Camera ID	123456789
Password	0123

※アカウントカードは絶対になくさないでください。

【カメラ設定用パスワード】

カメラの画質や録画などの設定を変更する際に必要なパスワードです。Web 設定へのログイン、CamView でのカメラ設定変更の際に入力します。

初期値：ユーザー名：Admin、パスワード：なし（=空白）

MEMO

アカウントカードに記載のID・パスワードとカメラ設定用パスワードは、“Web設定”から確認・変更ができます。「Web設定マニュアル」を参照してください。

CamViewのインストール

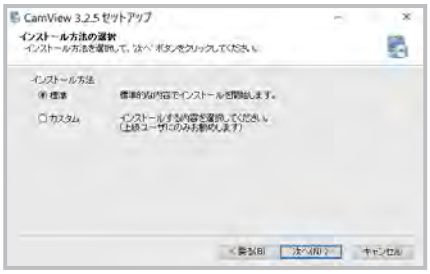
Step1.

付属のCDをPCに挿入し、ウィザードが立ち上がりましたら「次へ(N)」をクリックします。

ウィザードが起動しない場合は、マイコンピュータ→DVDドライブの"CamViewInstaller-No.NET_v3.2.5"をダブルクリックしてください。右図の"CamView 3.2.5セットアップ"ウィンドウが開きます。

Step 2.

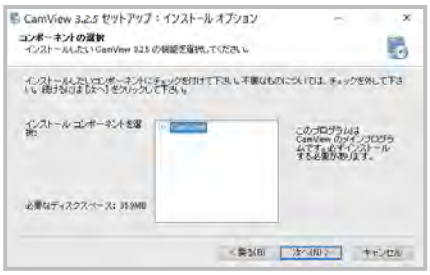
インストール先の選択では、標準またはカスタムを選択し、「次へ(N)」をクリックしてください。
※標準を選択した場合、Step7に進みます。



Step 3.

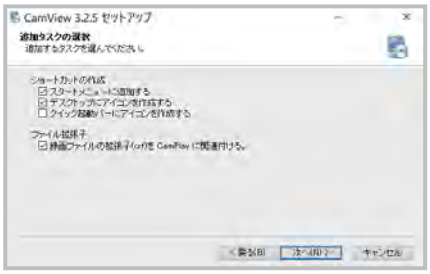
コンポーネントの選択では、特に選択肢がなければ、「次へ(N)」をクリックしてください。

※OSのバージョンが古い場合は[Net Frameworks 2.0]のインストールを選択します。お使いのPCにすでにインストールされている場合は、チェックをはずします。不明な場合もチェックを入れた状態で「次へ(N)」をクリックしてください。



Step 4.

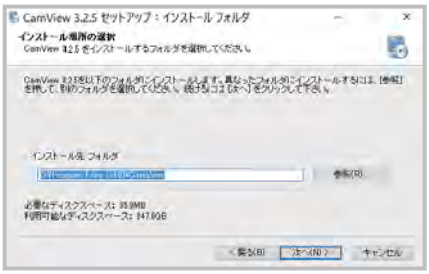
追加タスクの選択では、ショートカットの選択、録画ファイルの拡張子の関連付けに関する項目を選択し「次へ」をクリックしてください。



CamViewのインストール

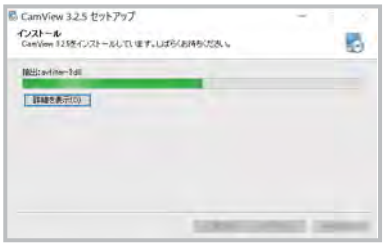
Step 5.

インストール場所の選択では、ソフトをインストールする階層を設定し、「次へ(N)」をクリックして、インストールを開始します。



Step 6.

インストールの準備ができました。
「インストール」をクリックして、インストールを開始します。



Step 7.

右の画面が表示されれば、インストール完了です。
「完了()」をクリックして、終了してください。
デスクトップにCamViewのアイコンが作成されています。アイコンをダブルクリックするとCamViewが起動します。

カメラ映像を確認してみる

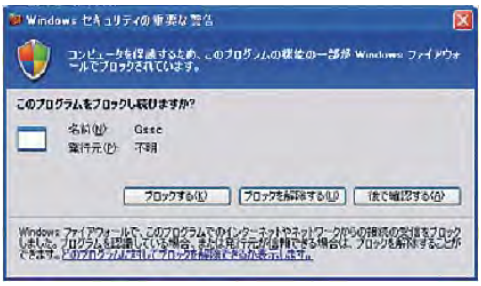
Step1.

デスクトップの“CamView”アイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。

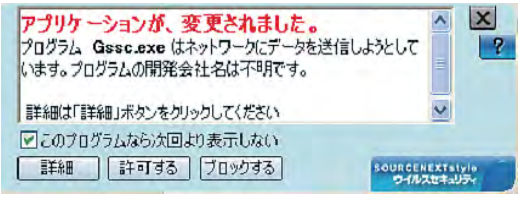
！ご注意！

起動時に、セキュリティの確認が表示される場合があります。その場合、『許可』または『ブロックを解除する』を選択してください。ブロックしてしまうと映像がみれません。P.8を参照し解除してください。

Windowsファイアーウォールのメッセージ



セキュリティソフトのメッセージサンプル

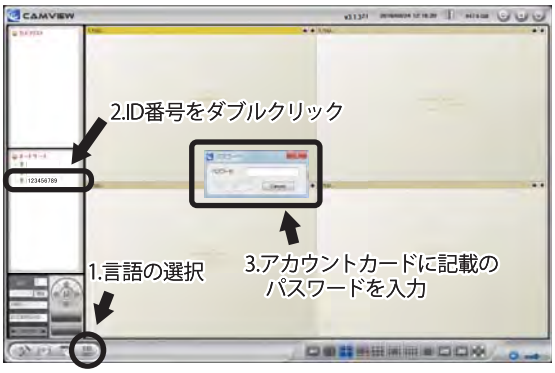


Step 2.

“CamView”が起動したら、画面左下にある言語切替ボタンをクリックして日本語を選択します。

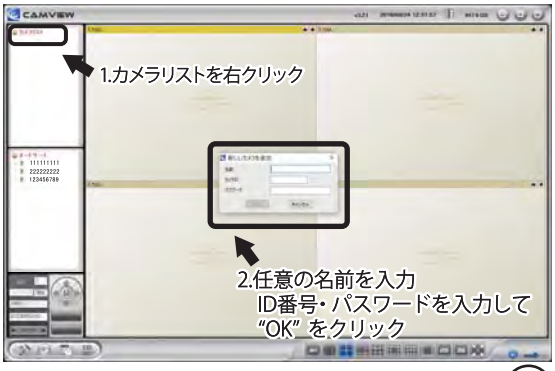
Step 3.

画面左の「オートサーチ」の下にアカウントカードに記載されているID番号が表示されている場合、ID番号をダブルクリックしてパスワードを入力してください。カメラの映像が表示されます。



ID番号が表示されてない場合

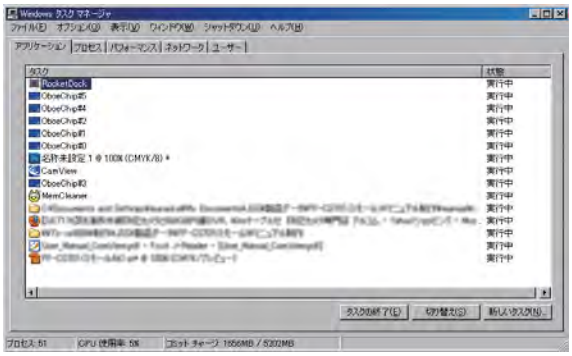
画面左上にある「カメラリスト」を右クリックして「新しいカメラ」を選択、名前の項目に任意の名前をつけてアカウントカードに記載のID・パスワードを入力するとカメラリストにカメラが追加されます。
追加された新しいカメラ名をダブルクリックするとカメラ映像が表示されます。



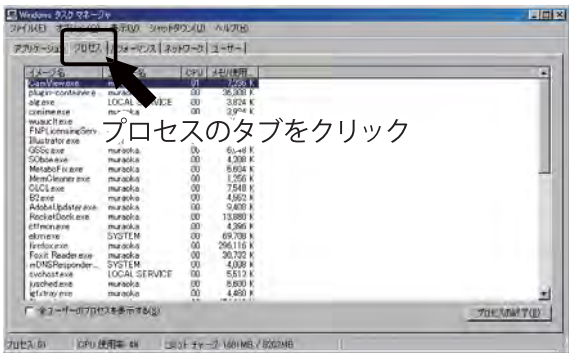
映像が表示されないときの対処

初回接続時にセキュリティのアクセス（通信）許可を行わなかった場合、カメラの映像が表示されません。その場合、以下の手順でソフトを再起動してください。

Step1.
キーボードの
Ctrl キー + Alt キー + Deleteキーを同時に押し、タスクマネージャーを起動してください。



Step 2.
「プロセス」のタブをクリックします。



Step 3.
“GSSc.exe”を選択し、「プロセスの終了」をクリックします。
※“gss”の名前が複数ある場合は、全て停止してください。

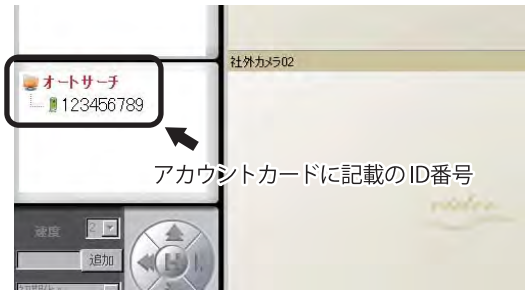
Step 4.
デスクトップの“CamView”アイコンをダブルクリックしてソフトを再度起動します。

※上記を試してもうまくいかない場合はソフトの再インストールを行ってください。

カメラの管理

■ オートサーチ

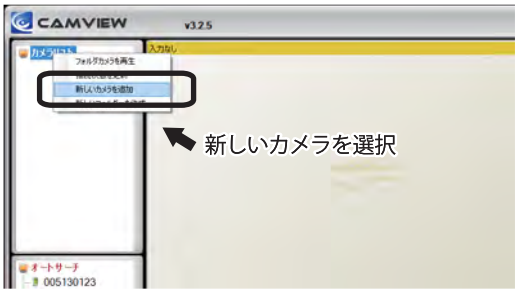
オートサーチとは、パソコンと同じLAN内にあるIPカメラを自動的に検知する機能です。
接続されたカメラのID番号が、画面左のオートサーチの下に表示されます。
ID番号はアカウントカードに記載された番号です。



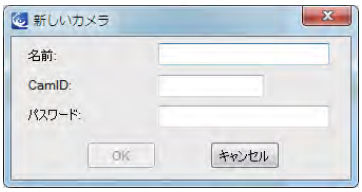
■ 新しいカメラの登録

同じLAN内にカメラがない場合（上記のオートサーチでID番号が表示されていない状態）、新しいカメラを登録します。

Step1.
「カメラリスト」を右クリックして「新しいカメラ」を選択します。



Step 2.
任意の名前を入力し、アカウントカードに記載のID、パスワードを入力後、OKをクリックします。



Step 3.
新しいカメラがカメラリストに追加されます。

MEMO:
オートサーチに表示されているカメラをカメラリストにドラッグすると、リストにカメラが追加されます。

■ カメラアイコンについて

カメラアイコンの色で接続状態が確認できます。
◇緑：正常に接続中です。
◇赤：未接続状態です。
◇黄：カメラは接続されていますが不安定な状態です。ルーターの設定を見直す必要があるかもしれません。

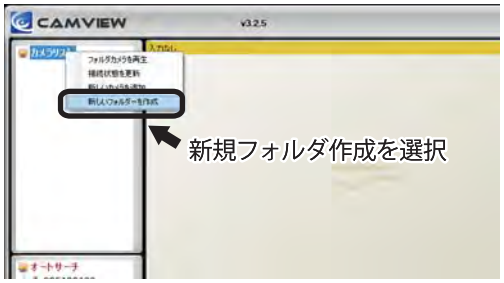
カメラの管理

■ 新規フォルダ作成と管理

フォルダを作ってカメラをグループ化して管理できます。

Step1.
「カメラリスト」を右クリックして、「新規フォルダ作成」を選択します。

Step 2.
任意の名前を入力して「OK」をクリックしてください。

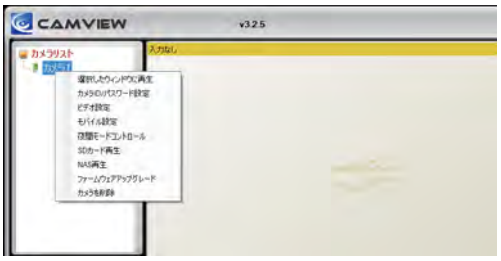


◇フォルダ名を変更する場合は、変更したいフォルダを右クリックして新しい名前を入力してください。

◇フォルダを削除する場合は、削除したいフォルダを右クリックして「フォルダーを削除」を選択、確認のダイアログボックスから「OK」をクリックします。

■ カメラの設定

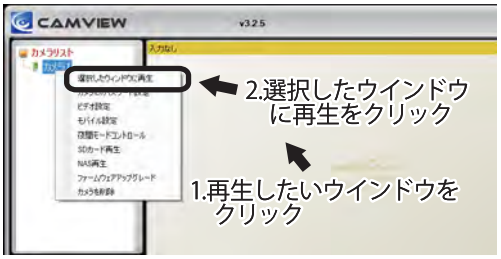
カメラリストに表示されているカメラ名を右クリックするとメニューが表示されます。
表示されたメニューから、カメラ映像を再生するウインドウの選択やカメラ名の変更、切替、削除が行えます。
※カメラの設定はカメラアイコンが緑色の状態のみ設定できます。



■ 再生するウインドウの選択

Step1.
分割画面から再生したいウインドウをクリックします。

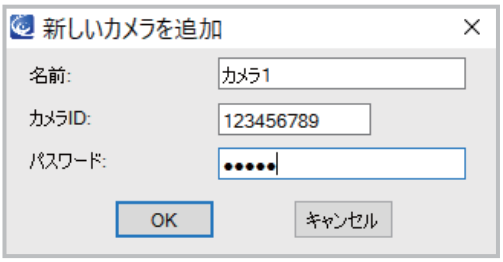
Step 2.
再生するカメラを右クリック、「選択したウインドウに再生」を選択。選択したウインドウでカメラ映像が表示されます。



■ カメラ名の変更、ID・パスワードの設定

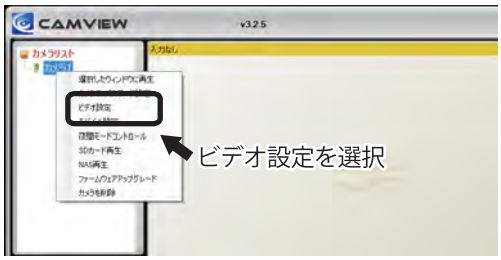
Step1.
設定変更するカメラを右クリック、「ID/パスワード設定」を選択します。

Step 2.
カメラ名、ID、パスワードを変更後、「OK」をクリックすれば適用されます。



ビデオ設定

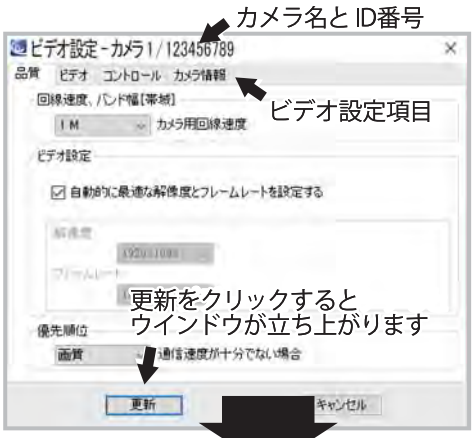
設定するカメラ名を選択して右クリック、
メニューから「ビデオ設定」を選択します。



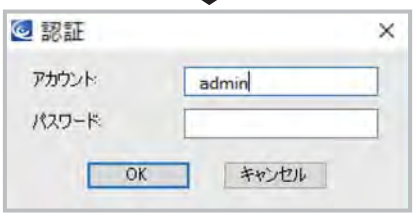
ビデオ設定のウインドウが表示されます。変更確認したい項目のタブをクリックしてください。

【項目】
品質・ビデオ・コントロール・カメラ情報

【更新内容の適用】
更新ボタをクリックすると認証ウインドウが立ち上がります。
管理者アカウントに“admin”を入力。
管理者パスワードは空きのままOKをクリックして適用されます。



管理者アカウント：admin
管理者パスワード：なし



■ 項目タブ「品質」

◇回線速度、バンド幅[帯域]：
64K～3Mの選択があります。カメラが設置されている現地のインターネット回線（上り）速度に合わせてください。帯域幅が高いほど、映像の品質が良くなります。

◇ビデオ設定：
“自動的に最適な解像度とフレームレートを設定する”にチェックを入れると、解像度とフレームレートが自動調整されます。

◇解像度：数値が高いほど、映像が大きくなります。

◇フレームレート（1秒で表示するコマ数）：数値が高いほど、映像の動きがスムーズになります。

◇優先順位：通信速度が十分でない場合に画質を優先するか、動きを優先するかを選択できます。

ビデオ設定

■ 項目タブ「ビデオ」

◇ビデオカラー：映像をカラーか白黒の選択ができます。

◇輝度：映像の明るさを1（暗い）から10（明るい）まで調整できます。

◇シャープネス：画像の鮮明さを1（荒い）から10（鮮明）まで調整できます。

◇感度：暗い場所での感度が３段階で設定できます。

◇設置場所：カメラの設置場所に合わせた設定を選びます。また、電源周波数も設定を選びます。

◇日時表示：チェックを入れると、映像に日時が表示されます。

◇マイク：カメラのマイクを有効にするか、無効にするかを設定できます。

◇上下反転：カメラを天井などから設置したときに、映像を上下逆転させる設定です。

■ 項目タブ「コントロール」

◇リモートからのパン・チルト制御を許可する：
ボックスにチェックを入れると、同じLAN以外のユーザーもリモートでパン・チルトの操作が可能になります。

◇Status LEDの制御：カメラ本体のLEDの点灯を変更できます。

◇動体検知の感度：動体検知の感度が１から10まで調整できます。

■ 項目タブ「カメラ情報」

◇カメラ情報やファームウエアのバージョン情報を表示されます。

モバイル設定

◇モバイル接続を許可：3G回線でのモバイル接続を有効にするには、チェックを入れます。

◇回線速度、バンド幅[帯域]：32Kから1.5Mまでの帯域幅レベルが選択できます。

◇自動的に最適な解像度とフレームレートを設定する：
ボックスにチェックを入れると最適の解像度とフレームレートが自動的に選択されます。

◇マイク：3G回線を利用した端末での音声の有効・無効を選びます。

夜間モードコントロール

撮影画像の昼夜切換えを設定します。

◇昼夜自動切替：
　昼夜の撮影モードを自動(明るさ)で切換えます。通常はこの設定で使用してください。

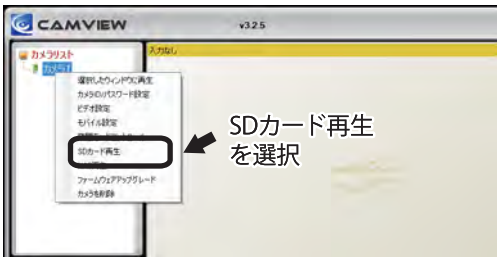
◇夜間モードスケジュール切替：
　夜間モードを時間で切り換えます。夜間モードにする時間を設定してください。

◇夜間モード手動設定：
　夜間モードを手動で切り替えます。設定を有効にするには「更新」を押してください。

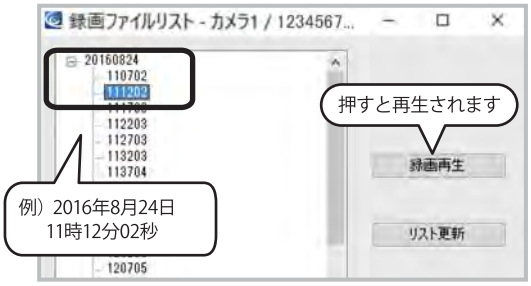
SDカード再生

■“カメラリスト”にあるカメラのSDカードの録画データの再生

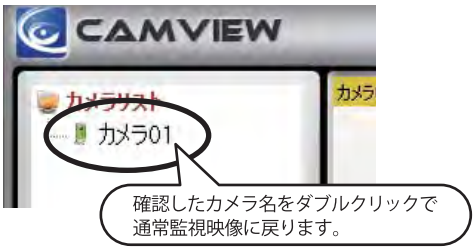
再生するカメラ名を選択して右クリック、メニューから「SDカード再生」を選択します。



「録画ファイルリスト」ウインドウが開くので再生したい日付と時間を選択して、「録画再生」ボタンを押すと録画データが再生されます。



再生確認後、通常の監視映像に戻る場合はカメラリストにある再生確認したカメラをダブルクリックしてください。



MEMO

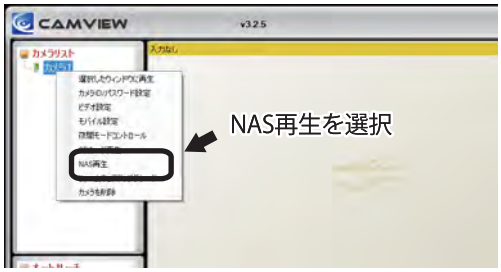
“オートサーチ”に表示されているカメラのSDカードの再生方法については、“Web設定マニュアル”P13「本体からのSDカードの録画データの再生」を参照してください。

NAS再生

NASに録画している映像を5分ごとに再生できます。

■ NASに録画したデータの再生

NAS録画を再生したいカメラ名を右クリック、メニューから「NAS再生」を選択します。



「録画ファイルリスト」ウインドウが開くので再生したい日付と時間を選択して、「録画再生」ボタンを押すと録画データが再生されます。

※常時録画や連続録画の場合、各ファイルは5分間のファイルとなります。早送りや巻き戻しはできません。

※動体検知や人体検知録画の場合、各ファイルは検知5秒前～30秒後のファイルです。早送りや巻き戻しはできません。映像を5分以上続けて視聴した場合や、早送りしたい場合は、NASと同じルーターに接続されているPCよりCamPlayで視聴します。

ファームウェアアップグレード

ファームウェアをアップグレードする際に使用します。

カメラを削除

カメラリストから設定したカメラの情報を削除します。

■ 言語の選択

クリックすると、対応している言語が表示されます。
「日本語（Japanese）」を選択すればメニューが日本語になります。

■ 表示画像からの操作

カメラ映像が表示されているウインドウを右クリックすると以下のメニューが表示されます。

◇フルウィンドウ：
選択した再生ウインドウで表示されているカメラ映像をデスクトップ画面サイズに拡大して表示します。

◇自動再接続：
選択した再生ウインドウで再生中のカメラへ自動的に再接続します。

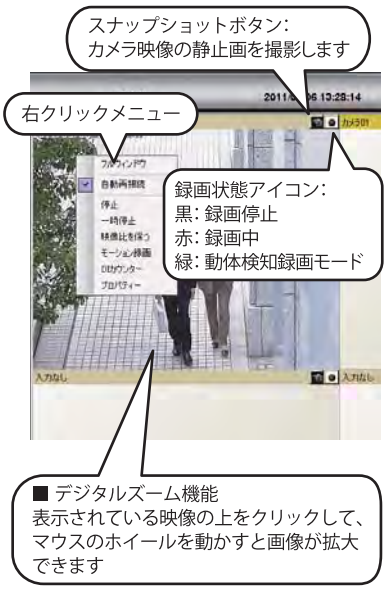
◇停止：選択した再生ウインドウで再生中のカメラ映像を停止します。

◇一時停止：選択した再生ウインドウで再生中のカメラ映像を一時停止します。

◇モーション録画：動体を検知したときに録画を行います。
※録画状態アイコンが緑になります。

◇D/I カウンター：
カメラに接続したデジタル機器の入力信号によって、録画をコントロールします。(オプション)

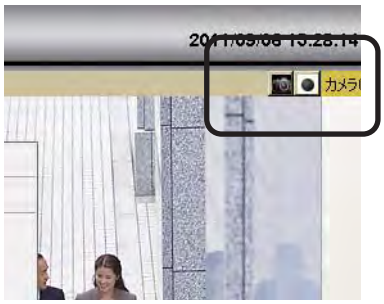
◇プロパティ：カメラの接続状態の詳細が確認できます。



■ スナップショットとマニュアル録画

カメラ映像が表示されているウインドウを右クリックすると以下のメニューが表示されます。
◇スナップショット：
再生ウインドウ右上のスナップショットボタンをクリックするとウインドウに表示されている映像を静止画で保存できます。保存先のフォルダはメニューバーから変更できます。

◇マニュアル録画：
再生ウインドウ右上の録画アイコンをクリックするとアイコンの色が赤になり録画が開始されます。
停止するときは画面を右クリックして「停止」を選択すれば停止します。



■ カメラレンズのマニュアル操作とパトロール機能（本機では使用できません）

パン・チルトが有効になっているカメラの再生画像を選択することにより、カメラの操作ができます。パン・チルトを有効にするには、カメラリストにある有効にしたいカメラ名を右クリックして、「ビデオ設定」の「パン・チルトを制御を許可」にチェックを入れてください。

◇+字ボタン：上下左右に動かせます。Hボタンをクリックすると
ホームポジションに戻ります。
◇水平旋回ボタン：カメラレンズを左右に旋回します。
◇垂直旋回ボタン：カメラレンズを上下に振ります。
◇速度：ワンクリックで動く幅を決めます。
◇パトロールボタン：画面上で最大５か所を自動的に巡回させる
ことができます。

各項目を設定、パトロールポイントを保存、ボタン左にある「▶」ボタンをクリックすればパトロールが開始されます。「■」ボタンをクリックすれば停止します。

□ パトロール設定画面

■ Camviewメニュー

設定メニュー

ボタンをクリックするとCamviewの基本設定を行います。

◇ディレクトリ

CamViewの操作

◇起動オプション：
OSのスタート時に自動的に起動する：Windows起動時にCamView を自動で起動します。
起動時に前回終了したときの状態を復元する：CamView 起動時に前回再生していた映像を表示します。
◇ファームウェアアップグレード：通常使用しません。
◇固定IPアクセス：ボックスにチェックを入れると、固定IP接続時に設定します。
◇ログイン：
“CamView”と“CamPlay”の起動をID、パスワードで管理できるようにします。ラジオボタンを“有効”にして“ユーザー名”と“パスワード”を入力してください。
※“パスワード”は空のままでも設定はできます。

注意 ID、パスワードを紛失したり忘れてしまった場合はCamViewを再インストールする必要がありますので、管理には十分気を付けてください。

◇画像の縦横比：選択した再生ウインドウで再生中のカメラ映像の縦横比率を一定に保ちます。
◇インポート/エクスポート：
“CamView”の設定を外部ファイルに出力（エクスポート）したり、設定ファイルを読み込んだり（インポート）することができます。
◇ソフトウェアアップデート：“CamView”の自動更新を設定します。

CamPlay
ボタンをクリックすると、映像再生ソフト“CamPlay”を起動します。

スケジュール録画再生（予約）
パソコンのハードディスクにカメラ映像を録画する際のスケジュール予約を設定します。
3パターンからスケジュール録画予約ができます。

1.予約再生　2.予約録画（連続録画）　3.予約録画（スケジュール録画）

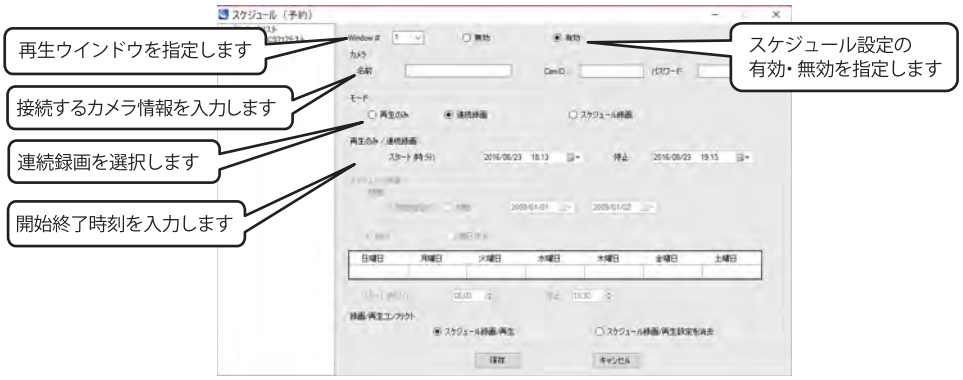
1.予約再生（再生のみ）
再生開始時間と終了時間を設定し、指定した時間にカメラ映像を表示再生します。
録画はされません。
2.予約録画（連続録画）・・・曜日指定なし
1.「Window#」から録画に使用するウインドウの番号を選択して、「有効」にチェックを入れます。
2. 録画に使用するカメラ情報を入力します。　＞＞名前・ID・パスワード
3.「モード」の項目の「連続録画」にチェックを入れます。
4. 録画するスタート時間と終了時間を設定して保存をクリックしてください。

※録画するエリアの予約指定はできません。録画設定後に撮影位置が変わった場合はその変わったエリアを撮影します。
※録画設定中のカメラを設定したウインドウ以外で使用している場合、設定時刻になると設定したウインドウに切り替わります。その際、再接続の　時間が入りますので、設定時刻を若干過ぎてから録画が開始されます。→回線速度によって変わってきます
※録画が開始されると指定したウインドウにカメラ映像が再生されます。終了予定時間に録画が終了してもカメラ映像は表示され続けます。
※再生ウインドウ１つに対して、カメラは１台のみの設定になります。

予約の解除と録画中の停止方法

1. 録画中のウインドウを右クリックして、停止を選択し録画を停止します。録画中でなければ2へ。
2. CamViewメニューからスケジュールをクリック、「Window#」から録画に選択したウィンドウを選択。
3. 予約した情報が表示されますので、一番上にある「無効」にチェックを入れて保存をクリックしてください。

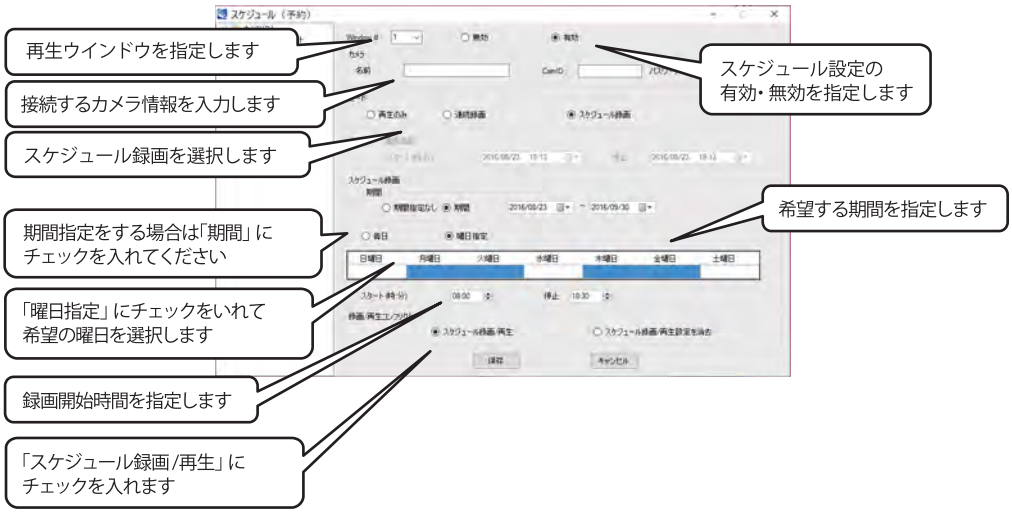
注意 録画中のウインドウを右クリックして「停止」を選択しても、録画は再スタートします。また、ウインドウ右上にある録画アイコンをクリックして録画を中断しても録画は再スタートします。



3.予約録画（スケジュール録画）・・・曜日・期間指定あり

1. 「Window#」から録画に使用するウインドウの番号を選択して、「有効」にチェックを入れます。
2. 録画に使用するカメラ情報を入力します。 ＞＞名前・ID・パスワード
3. 「モード」の項目の「スケジュール録画」にチェックを入れます。
4. 「期間」の項目で録画する期間が選択できます。
   ◇期間指定なし：HDDの録画可能容量まで、もしくは上書き設定になっている場合は予約録画を取り消すまで。
   ◇期間：年月日で指定した期間
5. 録画する曜日と時刻を設定します。
   ◇毎日：曜日に関係なく指定した時刻に録画します。
   ◇曜日指定：日曜日から土曜日までの指定した曜日で録画します。
6. 保存をクリックしてスケジュールを保存します。

※「録画/再生コンフリクト」の項目は「スケジュール録画/再生」にチェックを入れてください。
※録画するエリアの予約指定はできません。録画設定後に撮影位置が変わった場合はその変わったエリアを撮影します。
※録画設定中のカメラを設定したウインドウ以外で使用している場合、設定時刻になると設定したウインドウに切り替わります。その際、再接続の時間が入りますので、設定時刻を若干過ぎてから録画が開始されます。→回線速度によって変わってきます。
※録画が開始されると指定したウインドウにカメラ映像が再生されます。終了予定時間に録画が終了してもカメラ映像は表示され続けます。
※再生ウインドウ１つに対して、カメラは１台のみの設定になります。



■ 一括操作メニュー

カメラリストに登録したすべてのカメラを一括して操作できます。
「ALL」ボタンをクリックすると下記メニューが表示されますので希望の項目を選択してください。

◇全てを録画:
再生ウインドウに表示されている全カメラ映像を同時に録画します。

◇全てをスナップショット:
再生ウインドウに表示されている全カメラ映像を同時にスナップショットします。

◇全てを再生:
カメラリストにある全カメラを同時に再生します。

◇全てを一時停止:
再生ウインドウに表示されているカメラリストにある全カメラを同時に一時停止します。

◇すべて切断:
再生ウインドウに表示されている全カメラを同時に切断します。

◇すべての接続情報をクリアする:
再生ウインドウに表示されているカメラリストにある全カメラの接続情報をクリアします。

スマートフォンからの遠隔監視設定

■ アプリのインストールと設定

mCamView

1. iPhone/iPadをお使いの方はApp Storeから、Andoroid OSの方はGoogle playから、「mCamView」アプリをダウンロードしてください。
2. アプリのインストールが完了後、mCamViewを起動します。左上に「+」ボタンが表示されますのでタップしてください。

3. カメラの追加画面が表示されますので、任意のカメラ名とアカウントカードに記載されたID・パスワードを入力します。入力後左上にある「OK」をタップします。

4. カメラリストに追加したカメラをタップすれば映像が表示されます。
   ※回線状況によっては表示が遅れる場合があります。

■ カメラの操作

◇アプリのインストールと設定カメラ映像が表示されている状態で画面を上下左右に動かせばカメラが動かせます。
※回線速度によってカメラの動きが遅れる場合があります。

◇画面上にあるカメラアイコンをタップすればカメラ映像の静止画が撮影できます。

■ カメラの設定変更

◇カメラリスト画面からIPhone/iPadの方は変更するカメラの右側にある「＞」ボタンをタップしてください。
Android OSの方はカメラ名を長押しして「カメラID/パスワードの編集」から設定の変更ができます。
設定が完了したら「OK」をタップしてください。

■ iPhone/iPad 用 “mCamView” 有料版と無料版の違い

機能	mCamView (有料版)	mCamView Lite（無料版）
スクリーンタッチでパン・チルト	○	○
スクリーンタッチでズーム	○	○
音声再生	○	○
遠隔でビデオの設定	○	○
スクリーンショット写真	○	○
録画・再生	○	×
接続時間	制限なし	制限なし ※Ver1.2.4 より
カメラリストに登録出来るカメラの台数	制限なし	制限なし ※Ver1.2.4 より
カメラ (Web) 設定	○	×
SD カード録画データの遠隔再生	○	×

※Android版のmCamViewでの録画再生機能は未対応になっています。アプリのアップデートによって録画再生対応になる場合がございますので、アップデートの際にご確認ください。

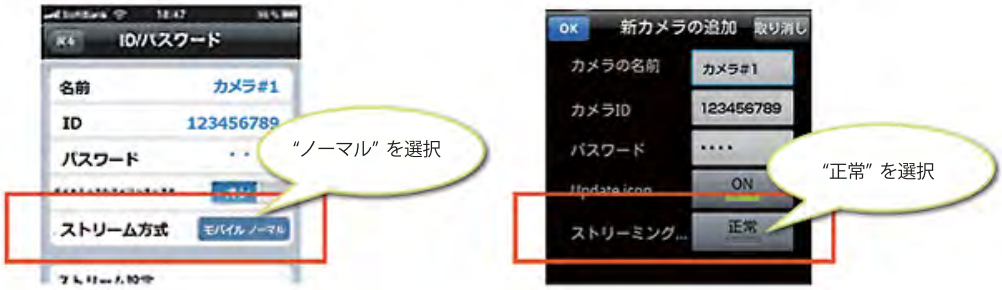
スマートフォンからの遠隔監視設定

■ 音声設定

◇カメラを新規追加したときに設定する

スマートフォン、タブレットPCで映像を確認する場合、初期設定では音声は出力されません。専用アプリ（mcamView）をインストール後、新しいカメラを追加する際に、ID、パスワードを入力後、 "ストリーム方式"、"ストリーミング"の設定を"ノーマル"もしくは"正常"にしてください。（下図参照）

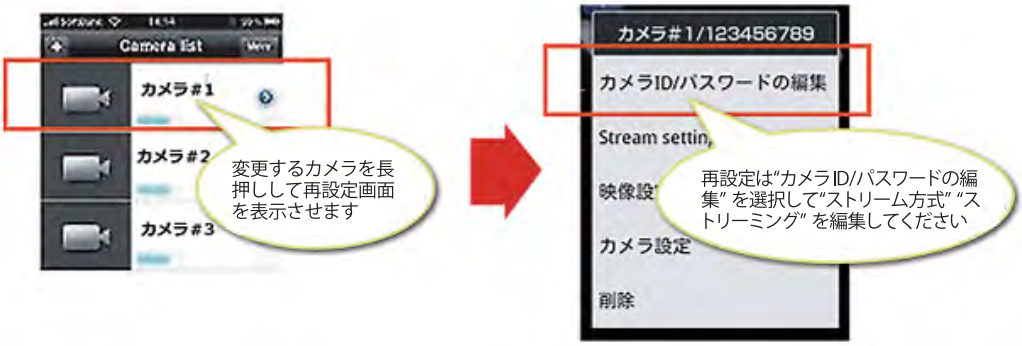
iPhone/iPad　　Android



※アプリのバージョンによっては"通常"と表示されている場合があります

◇すでに設定しているカメラの音声設定

すでにID、パスワードを設定済みの場合は、アプリを立ち上げて設定変更したいカメラを長押しして、"カメラID/パスワードの編集"を選択して"ストリーム方式"もしくは"ストリーミングタイプ"を"通常"または"正常"に設定してください。（下図参照）



※スマートフォンやタブレット PCを3G接続した場合、音声を ONにすると画像がなめらかに表示されない場合がございます。また、音声と映像がずれて表示されやすくなります。

CamPlayの使い方

“CamPlay”は“CamView”で録画されたデータを再生するソフトです。

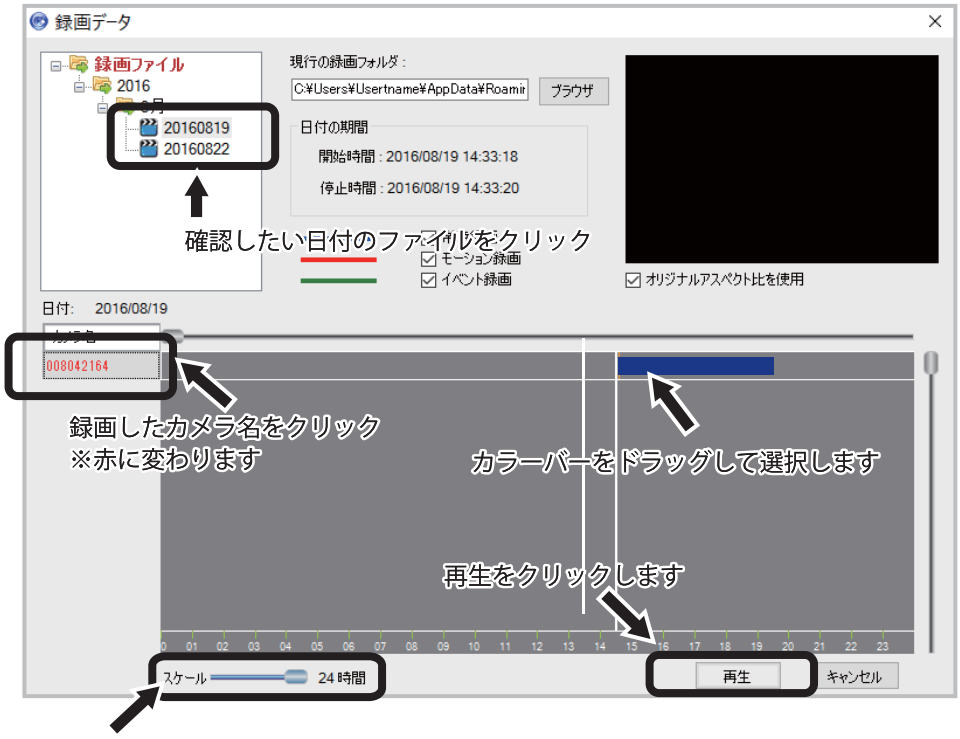
■ 録画を開く

Step1.
画面左上の「録画を開く」をクリックします。

Step 2.
サブウインドウが開きますので、再生したい日のファイルを選択して、再生するカメラ名をクリックして、再生ボタンをクリックしてください。

Step 3.
サブウインドウが開きますので、再生したい日付のファイルを選択してください。
録画したカメラをクリックするとカメラ名が赤色になります。右側の時間軸に録画されている時間帯はカラーバーになっています。録画データがない場合は何も表示されません。

Step 4.
録画されている時間帯はカラーバーになっていますので、カラーバーをドラッグして選択して再生ボタンをクリックします。
※再生したいカメラが複数ある場合は、すべてのカラーバーをドラッグして選択してください。
ドラッグで選択した部分はオレンジ色に反転します。



スケールをスライドさせることで時間軸を 1 分から 24 時間単位に変更できます。

CamPlayの使い方

■ 再生画面

カラーバーをドラッグで選択、再生すると再生ウインドウに録画映像が表示されます。カメラが複数ある場合は分割画面で確認できます。

注意-!

- 録画したカメラが複数あって、同時に再生される場合、録画した順番に再生されますので、録画された時間にならないと画面に映像は表示されません。
- 映像を確認したいカメラが特定されている場合は、特定されたカメラの時間軸のカラーバーのみを選択して、再生をクリックしてください。

録画したカメラが複数あって、再生をしても映像が出ない場合は録画された時間にならないと再生されません

再生するカメラが複数ある場合は画面を分割できます

■ NASを開く

◆NASを準備してください

NAS（ネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ専用機）にIPアドレスを割り当てて、保存するフォルダを準備します。保存先のフォルダができたら、録画保存先をNASの保存用フォルダに変更してください。

◇録画ファイルを再生する

「NASを開く」ボタンをクリックしたら、「録画を開く」と同じ手順でファイルを再生します。

！ご注意！

こちらの機能に関しては、NASが未対応、またはソフトウェアが未対応により録画映像が保存・再生ができない場合がございます。その場合、当社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

CamPlayの使い方

■ スナップ写真を開く

"CamView"で録画した静止画を再生します。

Step1
画面左上の「スナップ写真を開く」をクリックします。

Step2
サブウインドウが開きますので、閲覧したい日付のカメラ名のフォルダを選択、ファイルをクリックします。

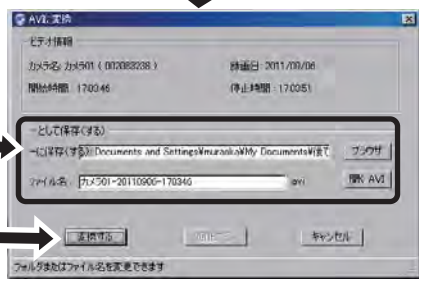
■ AVIに変換

録画データを AVI形式に変換します。AVIファイルはウインドウズメディアプレーヤーで再生できます。

Step1
録画映像を再生中に変換を開始したい時間になったら、「開始時間」ボタンをクリックします。

Step2
録画映像を再生中に変換を終了したい時間になったら、「終了時間」ボタンをクリックします。

Step3
「変換する」ボタンをクリックするとサブウインドウが開きます。保存先とファイル名を確認したら「変換する」ボタンをクリックしてください。
※保存先フォルダとファイル名は変更できます。



■ メニューバー

製品仕様

モデル	屋内用メガピクセル ネットワークカメラ
電源	付属のACアダプターによる（DC5V/1.5A）
ＣＰＵ	RISC CPU、ハードウェアビデオ処理および圧縮
有線ネットワーク	IEEE802.3u（100BASE-TX）、IEEE802.3準拠（10BASE-T）、 RJ-45型（AUTO-MDIX対応）×1
無線ネットワーク (規格／転送速度)	IEEE802.11n／90～150Mbps、IEEE802.11g／6～54 Mbps、 IEEE802.11b／1～11Mbps
イメージセンサー	1/2.7インチCMOSセンサー　有効画素数約200万画素 自動露出、自動ホワイトバランス、自動ゲイン制御、自動輝度制御付き
最低照度	0.2Lux（赤外線LEDオフの場合）、0Lux（赤外線LEDオンの場合） 赤外線LED自動点灯機能付き
レンズ	f=2.8mm、F=1.8、撮影範囲＝140°、固定アイリス、焦点範囲50cm～∞
ボタン	リセットボタン×1：設定を工場出荷時に復元 WPSボタン×１：無線LAN設定用
表示灯	ステータスLED(赤色)：インターネット接続の状態を表します ネットワークLED(青色)：ネットワークのデータ送受信の状況を表します SDカードLED(橙色)：SDカードへの書込み状態を表します
圧縮方式	H.264：High Profile level3.1
ビデオストリーミング	デュアルストリーミング（解像度とバンド幅設定可能）
ビデオ設定	解像度：1920×1080、1280×720、640×360 伝送速度：64k、128k、256k、512k、768k、1M、1.2M、1.5M、2M、3Mbps コマ数：1～5、10、15、20、25、30fps
オーディオ	内蔵マイク（モニタリング用）× 1 内蔵スピーカ（0.5W警報及び半二重方式通話用）× 1 圧縮方式：G.711
セキュリティ	Web設定：ユーザー名とパスワード 映像表示：IDとパスワード 無線LAN：WEP、WPA/WPA2搭載
管理及び メンテナンス	専用ビュアソフトCam Viewによるビデオアクセス及び多数カメラ管理 FTPによるファームアップ
Webブラウジング	Webブラウザによる映像表示が可能
対応プロトコル	IPv4、HTTP、TCP、ICMP、RTSP、RTP、UDP、RTCP、SMTP、SNTP、FTP、DHCP、ARP、 DNS、PPPoE、etc.
付属品	ACアダプター（本製品専用です。他のアダプターは使用できません）、LANケーブル、ソフトウェアCD、 取扱説明書、アカウントカード、取付ネジ類、保証書
付属ソフトウェア	カメラ36台接続及びアーカイブソフトウェア
同時接続	最大8ユニキャスト・ユーザまで（ビデオ・セッティングに依存）
アラーム及び イベント	モーションセンサーと音検知によるイベントトリガー E-mailとftpによるアラーム出力及びiPhone/iPad、Android端末へのプッシュ送信
外形寸法／重量	116mm（高）×57mm（幅）×31 mm（奥）／126g（カメラ本体のみ）
認証	EMC：CE, FCC Part 15 Subpart B Class B Power supply: CE, FCC, UL, EN 60950
使用環境	温度：0～50°C（屋内用）、湿度：20～80%RH（結露しない事）
	※本機は屋内用です。上記条件を満たしていても屋外では使用できません。

※microSDカードについて　メーカー推奨：32GB迄　推奨メーカー：SANDISK

microSDカードについて

◇カメラ本体の右側のスロットにmicroSDカードを差し込んでください。
※カードは「カチッ」と音がするまで押し込んでください。取り外すときは録画を停止してから「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
◇メモリーカードの容量は最大32GBまで対応しています。
◇高画質になれば録画時間は短くなります。
◇録画データがカード容量を超えた場合、自動的に古いものから上書きされます（循環録画選択時）。
◇microSDに録画されたデータはパソコンで観ることができます。

※microSDカードについて　メーカー推奨：32GB迄　推奨メーカー：SANDISK

録画時間について

■ 録画時間の目安表

この目安表は「Web設定」→「映像」→「映像設定」の『解像度、フレームレートを自動で設定する(既定値)』を選択した場合の録画目安時間となります。この場合、回線速度を指定すると解像度は自動的に設定されます（詳細はWeb設定マニュアルをご覧ください）。

注意：録画時間は、録画する画像によって大きく変動します。この目安表は録画時間を把握する一例としてご利用ください。

回線速度	解像度	録画目安時間	
		16GB SDカード	32GB SDカード
64k	160×120	559時間	1118時間
128k	320×240	279時間	558時間
256k	320×240	139時間	278時間
512k	640×480	69時間	138時間
768k	640×480	46時間	92時間
1.0M	640×480	35時間	70時間
1.2M	640×480	29時間	58時間
1.5M	640×480	23時間	46時間
2.0M	1024×768	17時間	34時間
3.0M	1280×800	11時間	22時間

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
　修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
●本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは
下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。 ① 故障の状況（できるだけくわしく） ② 品名と品番（PF-CS717 など） ③ お買い上げ年月日（保証書に記入） ④ 製造番号（保証書に記入） ⑤ お名前、おところ、電話番号

■ 定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

Web設定マニュアル

カメラの基本設定は“CamView”で設定できます。
以下の設定はインターネットの“Web設定”からになります。
◇カメラの設定情報の確認
◇Wi-Fi接続設定
◇アカウントカードに記載のパスワードの確認と変更
◇E-mailアラームの設定
◇SDカードの録画設定
◇“Web設定”ログインのID・パスワードの確認と変更　他

目次

Web(カメラ)設定へのログイン方法 …… 1
設定情報 …… 2
ネットワーク …… 3
・有線設定 …… 3
・WiFi設定 …… 3
・高度な設定 …… 4
映像 …… 4
・映像表示 …… 4
・映像設定 …… 5
・モバイル設定 …… 7
・夜間モード制御 …… 7
スケジュール …… 8
・E-mailアラーム …… 8
・スピーカーアラーム …… 10
・NASストレージ …… 11
・クラウドストレージ …… 12
・SDカード録画 …… 13
・スケジュール …… 15
管理 …… 17
・管理者設定 …… 17
・LED制御 …… 17
・日時 …… 17
・アップデート …… 17
・再起動 …… 17

Web（カメラ）設定へのログイン方法

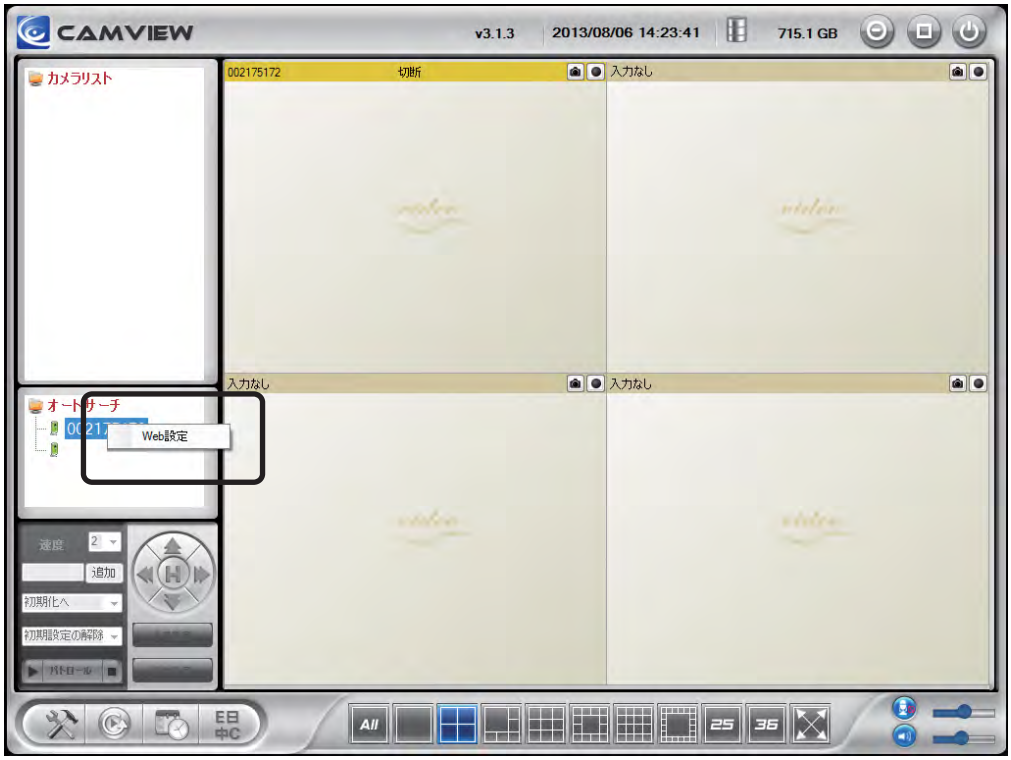
■ カメラの設置とCamView の起動

まず、マニュアルに従ってカメラを正しく設置、CamViewをインストールしてください。次に、カメラと同じネットワーク内（同じルーター内）でCamViewを起動させます。

※ウイルスバスターなどのセキュリティソフトが反応したら、ソフトの指示に従って通信を許可してください。

■ Web設定へログイン

画面左にある「オートサーチ」に表示されているカメラのIDを右クリック、「Web設定」を選択します。



サブウインドウが開くので、ユーザー名に「admin」を入力、パスワードは何も入力せずにそのまま「OK」をクリックしてください。

設定情報

IPカメラの設定情報が確認できます。

◇モデル:IPカメラのモデルです。

◇カメラID:IPカメラの接続IDです。初期パスワードは商品に付属のアカウントカードに記載しています。

◇登録状況:カメラ設定の登録状況です。

◇ネットワークタイプ:ネットワークの接続タイプです。

◇接続ユーザー数:カメラに接続しているユーザー数です。最大20ユーザーまで同時接続できます。

◇解像度:単位面当たりの画素数です。この値が高いほど画質が滑らかになり、自然に近い画質が得られます。

◇画像転送速度:1秒間に転送できる画像サイズです。

◇Emailアラーム:アラーム通知機能の設定状態です。

◇NAS/Cloud録画:NASへの録画状況です。

◇SD-Card録画:SDカードへの録画状況です。

ネットワーク

IPカメラのネットワーク設定をします。

■ 有線設定(LANケーブルを使用して使用する場合)

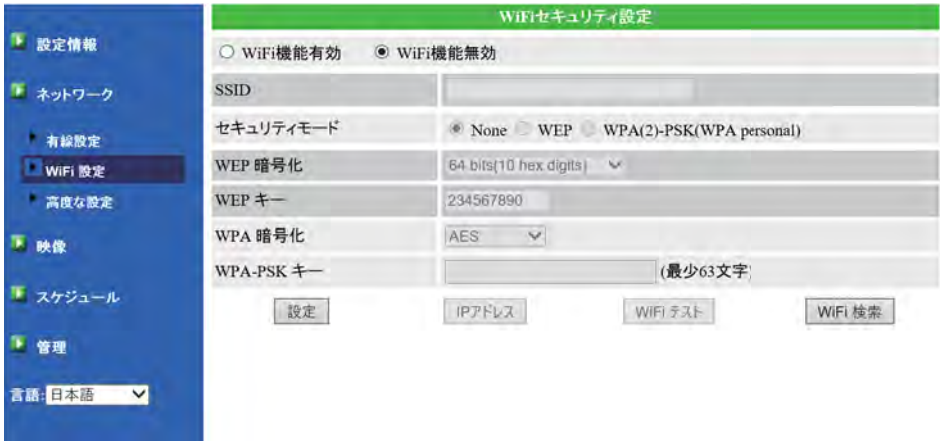
◇IPアドレスを自動的に取得する: IPアドレスを自動的に取得します。
※通常はこちらを選択します。

◇次のIPアドレスを使う:IPアドレスを手動で設定します。

◇DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する:DNSサーバーのIPアドレスを自動で設定します。

◇次のDNSサーバーのアドレスを使う:優先DNS、代替DNSサーバーを手動で設定します。
※IPアドレスを手動で設定するときのみ設定します。

■ WiFi 設定(無線LANで使用する場合)



設定方法

1.WiFi機能有効を選択します。

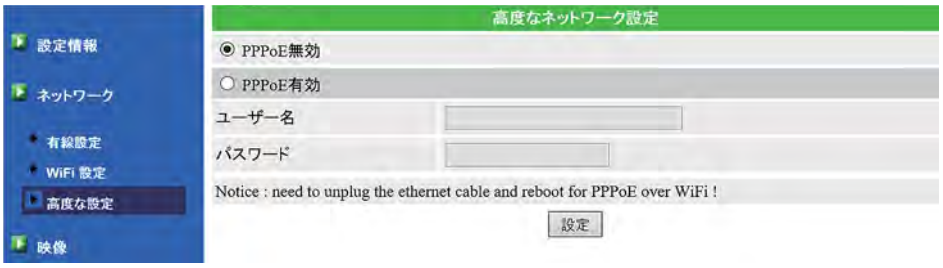
ネットワーク

2. WiFi検索 (WiFi検索ボタン)をクリックし、使用するWi-Fiを選択します。
3.無線LANに設定してあるセキュリティー情報を入力します。
セキュリティーモード、WPA暗号化、WPA-PSKキーの設定を行います。(次ページに続きます)
※ご使用のWi-Fiルータの設定を参考に設定を行なってください。
4. WiFiテスト (WiFiテストボタン)をクリックします。
テスト成功が表示されたら、設定 (設定ボタン)を押して完了です。

※LANケーブルを外して、無線での接続が出来ることを確認してください。

◎WI-FI設定を行うにはある程度のPC・ネットワーク知識が必要になりますのでサポート対象外となります。予めご了承ください。

■ 高度な設定(PPPoE接続)



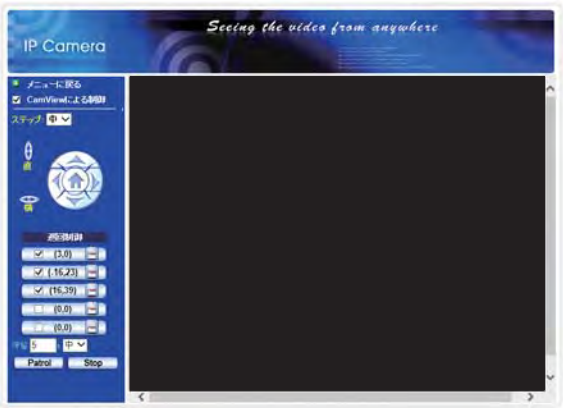
PPPoE接続する場合、ここにユーザー名とパスワードを登録します。

映像

IPカメラの映像設定をします。

■ 映像表示

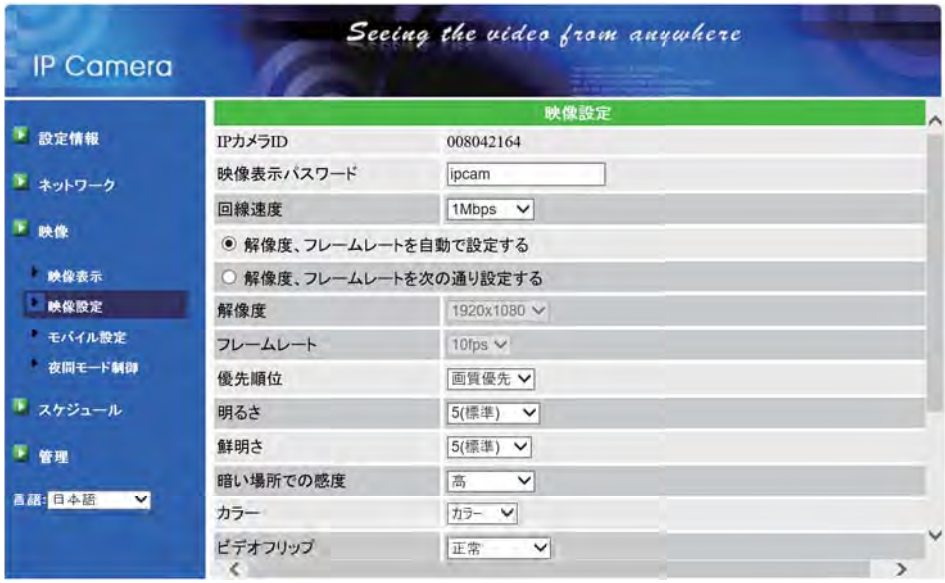
"CamView"での設定になりますので通常は使用しません。



映像

■ 映像設定

カメラの映像設定をします。



◇IPカメラID:
IPカメラの接続 ID番号を表示しています。接続 IDは固定のため、変更はできません。

◇映像表示パスワード:
IPカメラの接続パスワードを表示しています。初期パスワードは IP カメラに付属のアカウントカードに記載されています。

◇回線速度:
IPカメラ接続の回線速度を設定します。最大3Mbpsまで設定が可能です。なお、回線速度を上げると鮮明になりますが、コマ送りは遅くなります。逆に下げると、画素は粗くなりますが、動きは滑らかになります。

◇解像度とフレームレートの設定:
カメラの解像度とフレームレートを設定します。両者とも自動で設定する場合は、「自動設定」にチェックを入れてください。手動設定の場合は、解像度とフレームレートをそれぞれ設定します。解像度は最大1280×800、フレームレートは、最大30fpsまで設定が可能です。

映像

◇優先順位：
動きを優先する場合は「動き優先」、画質を優先する場合は「画質優先」を選択してください。

◇明るさ：
カメラ映像の明るさレベルを設定します。設定レベルは10段階あり、標準はレベル5です。

◇鮮明さ：
カメラ映像の鮮明さのレベルを設定します。設定レベルは全部で10 段階あり、標準はレベル5 です。レベルが高いほど、映像はクッキリ見えるようになります。

◇暗い場所での光感度：
暗い場所での露出（光量の調節）レベルを設定します。

◇カラー：
IPカメラ映像の表示色を設定します。カラー表示の場合は「カラー」、白黒表示の場合は「白黒」を選択してください。

◇ビデオフリップ：
カメラを吊った状態で設置する（レンズが上下反転する）場合、「ビデオフリップ」を選択してください。カメラ映像を上下反転して表示します。

◇設置場所：
IPカメラの設置環境を設定します。当社のカメラは屋内用なので、「屋内映像」を選択します。

◇照明周波数：
設置区域が西日本の場合は「60Hz」、東日本の場合は「50Hz」を選択します。

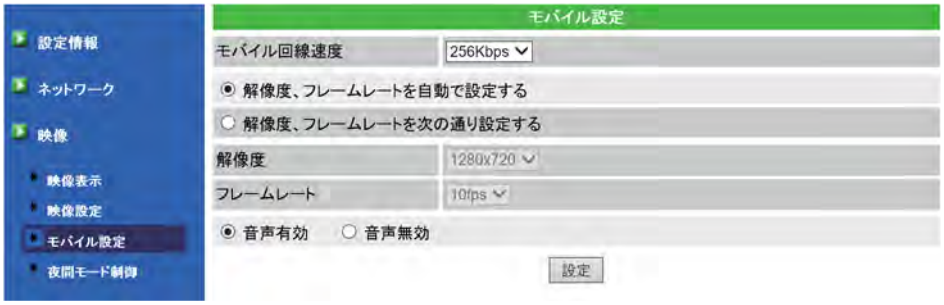
◇音声設定：
音声機能を使う場合は「音声有効」を選択してください。

◇日時表示：
カメラ映像上に日時を表示させたい場合は、「映像に日時を表示する」を選択します。

映像

■ モバイル設定

スマートフォンやタブレット端末でカメラ映像を見るための設定です。



◇モバイル回線速度:
モバイルの回線速度を設定します。最大1.5Mbpsまで設定が可能です。

◇解像度とフレームレートの設定:
カメラの解像度とフレームレートを設定します。両方とも自動で設定する場合は自動設定にチェックを入れてください。
解像度は最大最大1280×720、フレームレートは、最大10fpsまで設定が可能です。
※フレームレート:1 秒間に表示する画像枚数です。

◇音声設定:
カメラの音声機能を使うかどうかを設定します。音声機能を使う場合は「音声有効」を選択します。

※ iPad Andoroid OS以外のタブレット端末にはモバイル設定を使用することができません。

■ 夜間モード制御

夜間モードを設定します。夜間モード制御は３通りから選択できます。

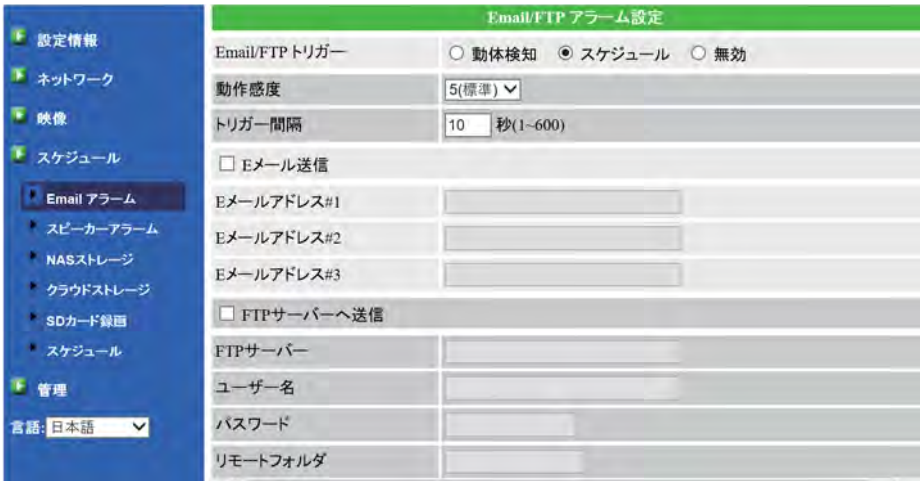
◇自動夜間モード切替:これを選択すると自動で夜間モードに切り替わります。

◇夜間モード予定時間:これを選択すると時間を指定できます。

◇手動夜間モード制御:これを選択すると手動で切替ができます。

スケジュール

■ Emailアラーム



◇Email/FTPトリガー:
Email/FTPトリガーを設定します。Email/FTPトリガーは３通りから選択できます。
アラーム通知手段は静止画像となります。画像の画質はカメラ映像に左右されます。

◇動体検知: カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動けばアラーム通知します。
◇スケジュール: スケジュールの設定通りにアラーム通知します。
◇無効: アラーム通知機能を無効にします。

◇動作感度:
動体検知レベルを設定します。検知レベルは全部で10 段階あります。標準レベルは5です。

◇トリガー間隔:
トリガー間隔を設定します。間隔は 1 ～600（秒） まで設定ができます。

スケジュール

◇送信場所の設定
動体検知をしたときに静止画像の通知先を設定します。通知先は2通りから選択できます。

◇Eメール送信: 携帯電話やパソコンに E-mailでアラーム通知をします。
E-mailに通知したい場合はここにチェックを入れてください。

◇FTPサーバーへ送信: FTPサーバーにアラーム通知します。長期間のデータを保存する場合に便利です。FTPサーバーに通知したい場合は、ここにチェックを入れてください。

※どちらにもアラーム通知したい場合は、両方にチェックを入れてください。

◇E-mailアドレス: 携帯やパソコンの E-mailアドレスを設定します。

◇FTPサーバー: FTPプロトコルを使ってファイルの送受信を行うサーバーを設定します。
◇ユーザー名: FTPサーバーへ接続するためのユーザーIDを設定します。
◇パスワード: FTPサーバーへ接続するためのパスワードを設定します。
◇リモートフォルダ: FTPサーバー内の保存場所を設定します。

※ 高度な設定 ボタンをクリックすると SMTPサーバの設定ができます。

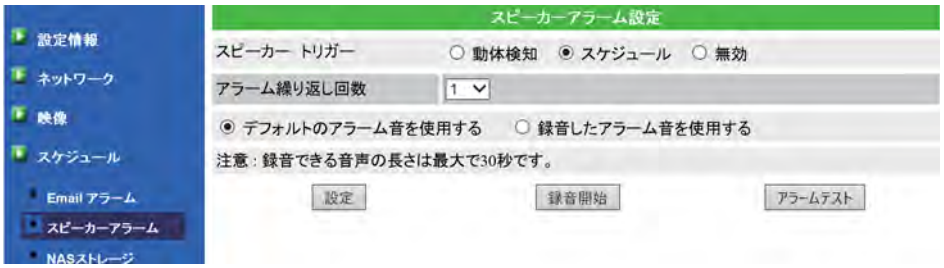
◇SMTPサーバー:電子メールの送信サーバーを設定します。
◇SMTPユーザー名:SMTPサーバーへ接続するためのユーザーIDを設定します。
◇SMTPパスワード:SMTPサーバーへ接続するためのパスワードを設定します。

※E-mail通知をする場合、 SMTPテスト ボタンをクリックすると事前に通知テストができます。

スケジュール

■ スピーカーアラーム

スピーカーアラームを設定します。



◇**スピーカートリガー**：スピーカートリガーを設定します。
スピーカートリガーは３通りから選択できます。

◇**動体検知**：カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときにアラーム音を鳴らします。
◇**スケジュール**：スケジュールの設定通りにアラーム音を鳴らします。
◇**無効**：スピーカーアラーム機能を無効にします。

◇**アラーム繰り返し回数**：アラームの繰り返し回数を設定します。最大10回まで設定が可能です。

◇**アラーム音の選択**：カメラ本体から鳴らすアラーム音を設定します。

◇**動体検知デフォルトのアラーム音を使用する**：
あらかじめ設定されているアラーム音を鳴らします。

◇**録音したアラーム音を使用する**：
任意のアラーム音を鳴らします。

※ アラームテスト ボタンをクリックするとアラームのテストが可能です。

スケジュール

■ NASストレージ

ネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ専用機(NASストレージ)の設定をします。

◇録画モード:録画モードを設定します。録画モードは3通りから選択できます。

◇常時録画:これを選択すると常時録画をします。

◇スケジュール録画:これを選択するとスケジュールで指定した録画時間に録画をします。

◇録画不可:これを選択すると録画機能を無効にします。

◇録画の保存期間:録画データの保存期間を設定します。
※この設定は方法が循環録画の場合のみ有効です。

◇空き容量の設定:
録画するためのハードディスクの空き容量を設定します。録画モードは2通りから選択できます。

◇循環録画:これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合に、古いファイルから上書きして録画します。

◇録画停止:これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合に、録画停止します。

◇使用NAS IPアドレス:使用するNASのIPアドレスを設定します。

◇共有フォルダ名:使用する共有フォルダ名を設定します。

◇NASアクセスカウント:NASにアクセスするためのIDを設定します。

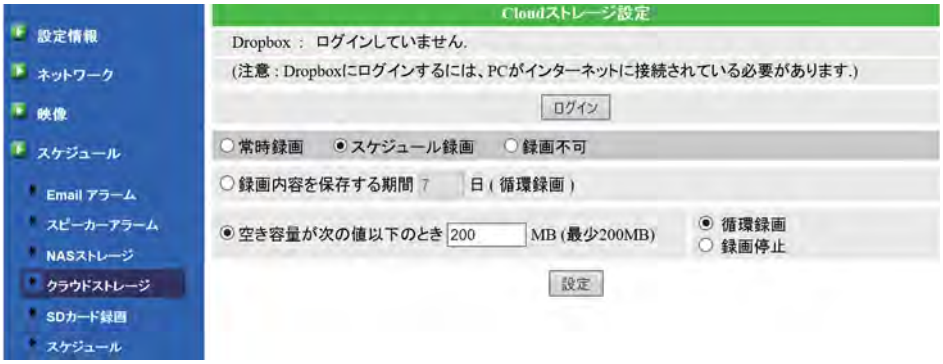
◇NASアクセスパスワード:使用するNASのパスワードを設定します。

※NASの録画データをダウンロードしたい場合は、NAS 検索 ボタンをクリックすると、録画データの確認とダウンロードができます。

スケジュール

■ クラウドストレージ

クラウドストレージサービスのドロップボックスを利用する設定を行います。



◇**録画モード**:録画モードを設定します。録画モードは3通りから選択できます。

◇**常時録画**:これを選択すると常時録画をします。

◇**スケジュール録画**:これを選択するとスケジュールで指定した録画時間に録画をします。

◇**録画不可**:これを選択すると録画機能を無効にします。

◇**録画の保存期間**:録画データの保存期間を設定します。
※この設定は方法が循環録画の場合のみ有効です。

◇**空き容量の設定**:
録画するためのクラウドの空き容量を設定します。録画モードは2通りから選択できます。

◇**循環録画**:これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合に、古いファイルから上書きして録画します。

◇**録画停止**:これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合に、録画停止します。

※NASでの録画と、クラウドでの録画を同時に有効にすることはできません。

スケジュール

■ SDカード録画

※microSDカードについて　メーカー推奨：32GB迄　推奨メーカー：SANDISK

◇録画：録画モードを設定します。録画モードは３通りから選択できます。

◇常時録画：常時録画を行います。32GBのSDカードを使えば、3日半程度の連続録画が可能です。
◇スケジュール録画：スケジュールで指定した録画時間に録画を行ないます。
◇録画不可：録画機能を無効にします。

◇空き容量がないとき：
SDカードの空き容量がなくなったときの録画方法を設定します。録画方法は2通りから選択できます。

◇循環録画：空き容量がなくなった時、古いファイルから上書きして録画します。
◇録画停止：空き容量がなくなった時、録画を停止します。

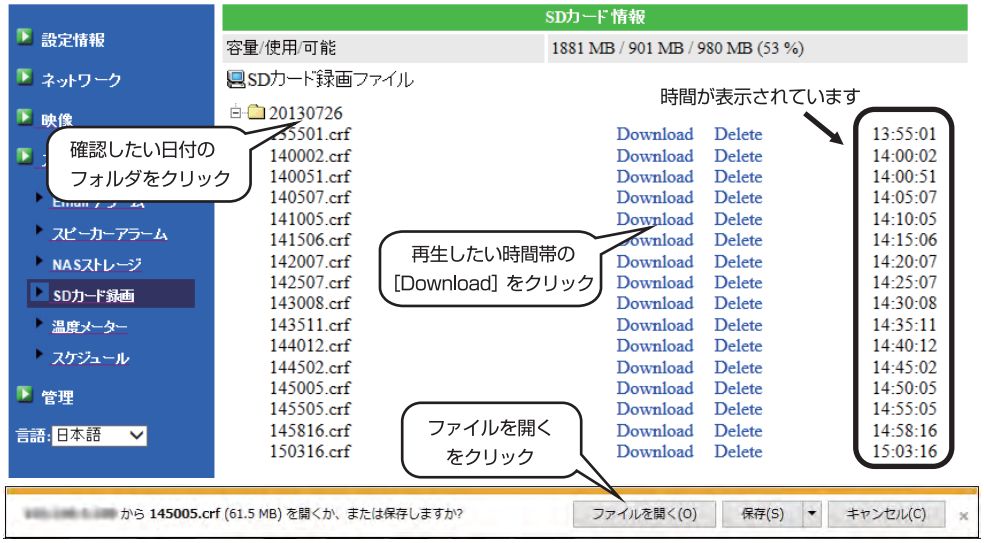
◇SD-Card の状態：
SDカードのセット状況を表示しています。SDカードがカメラにセットされていない場合、「SD-Card取り外し」と表示されます。

● 本体からのSDカードの録画データの再生

microSDカードが挿入された状態だと“SD-Cardファイル”ボタンが表示されますので、ボタンを押します。

スケジュール

“SD-Card情報”ウインドウが開いたら、確認したい日付のフォルダをクリックして、再生したい時間のファイルの“Download”をクリックします。その際にメッセージウインドウが表示される場合は“ファイルを開く”を選択してください。ファイルをダウンロードして、CamPlayが起動して再生されます。 ※下の画像は windows7



スケジュール

■ スケジュール

オートサーチ内にあるカメラのスケジュール管理設定をします。

◇Emailアラーム：
E-mailアラームの実行条件を設定します。実行条件は下記のとおりです。

◇動体検知：カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときにアラーム通知を行ないます。

※実行条件を設定するにはEmailアラーム設定の際に、Emailトリガーを「スケジュール」に設定してください。

◇スピーカーアラーム：
スピーカーアラームの実行条件を設定します。実行条件は下記のとおりです。

◇動体検知：カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときにスピーカーアラームを鳴らします。

※実行条件を設定するにはスピーカーアラーム設定の際に、スピーカートリガーを「スケジュール」に設定してください。

スケジュール

◇NAS/クラウド録画:
NASに映像を録画するための実行条件を設定します。実行条件は2通りから選択できます。

◇連続録画:連続でカメラ映像を録画し続けます。
◇動体検知:カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときに録画を開始します。

※実行条件を設定するにはNASストレージ設定で、録画モードを「スケジュール録画」にしてください。

◇SDカード録画:
SDカードに映像を録画するための実行条件を設定します。実行条件は2通りから選択できます。

◇連続録画:連続でカメラ映像を録画し続けます。
◇動体検知:カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときに録画を開始します。

※実行条件を設定するにはSDカード録画設定で、録画モードを「スケジュール録画」にしてください。

◇実行期間の設定:
アラーム通知や録画を実行する期間を設定します。実行期間は3通りから選択できます。

◇毎週:毎週実行する曜日と時間帯を設定します。
◇毎日:毎日実行する時間帯を設定します。
◇定刻:実行する年月日と時間帯を設定します。

管理

■ 管理者設定

WEB設定画面にログインするためのIDとパスワードを設定します。

◇**WEBアクセスポイント**:初期設定の80ポートのままでOKです。
◇**ユーザー名**:WEB設定画面にログインするためのIDを設定します。初期設定IDは「admin」です。
◇**パスワード**:WEB設定画面にログインするためのパスワードを設定します。
初期設定パスワードは「空」の状態です。
◇**パスワード確認**:再確認のために再度パスワードを設定します。本体正面のLEDの表示設定です。
次の3通りから選択します。

■ LED制御

◇**ノーマル表示**:LEDが点灯。
◇**LED表示OFF**:LED非点灯。
◇**ネットワークに接続後LED表示OFF**:ネットワーク接続時、LED非点灯。

■ 日時

◇**NTPサーバー**:時刻設定に必要な基準時刻を持つサーバーを設定します。既に設定の必要は
ありません。
◇**タイムゾーン**:時刻を合わせる国を設定します。日本の場合は「(GMT + 09:00)」Japan,Korea」
を選択します。
◇**サマータイム**:夏時間の間で、2か国間の時差を設定します。通常、この設定は無効のままで
構いません。
◇**現在の日時**:カメラに設定された現時刻を表示しています。
◇**システム動作時間**:WEB設定システムの動作時間を表示しています。

■ アップデート

ファームウェアのアップグレードをします。特別なことがない限り、この設定は不要です。

■ 再起動

カメラのシステムを再起動します。

株式会社日本防犯システム

www.js-sys.com/